

普及活動情勢報告（平成28年2月分）

中央西農業振興センター 高知農業改良普及所

高知市で就農しませんか？ ～アグリ体験スクーリングで産地のPR～



「ユリとキュウリで就農しませんか？
部会が応援します！」

平成28年1月22日、農業担い手育成センターで開催された「第4回アグリ体験スクーリング」で、普及所から高知市長浜地区のユリ、春野地区のキュウリ、それぞれの産地提案書を提示し、高知市では就農受入体制が整っていることについてPRして来ました。

参加者9名の中には、既に春野キュウリで短期（体験）研修を受けられた方もおり、「地元農家に非常に良くして貰えた」と好感の感想も頂きました。

普及所では、今後も引き続き受入体制を強化するとともに、有望な新規就農者の確保活動にも重点を置いて取り組んでいきます。

今年のオクラも良い作にしよう！ ～露地オクラの講習会を開催～



生産者どうして意見交換

1月26日、JA高知市介良支所オクラ部が講習会を開催し、7名の生産者が参加しました。

JA高知市からは、前作の販売状況などについて報告がありました。また、普及所からは、計画的なほ場準備と播種から初期生育に関する栽培管理について説明しました。前作は、発芽のそろいが良く、収量も多かった作でしたので、前作の栽培管理を振り返りながら、生産者どうして活発な意見交換がされました。普及所は、今作も安定生産ができるように現地巡回指導を行い支援していきます。

キュウリの増収効果に期待！ ～環境制御技術現地検討会開催～



熱心に意見交換をする生産者

1月26日、高知市春野町で、環境制御技術実証調査ほ場での現地検討会を生産者14名が参加し行いました。調査ほ場の12月末までの収量は、5t/10aと高知春野の指標収量より若干多い状況でした。「樹が若くまだ余裕があるので、早朝加温をさらに高めては」、「炭酸ガス施用で収量が多くなっても開花位置が上がりず樹勢を保つことが可能」などという意見が生産者からありました。

普及所は、実証ほの調査を継続して行い、環境制御技術の普及に努めていきます。

品質向上を目指して頑張ろう！ ～恒例のユズせん定講習会開催～



せん定の実演中

1月29日に、JA高知市土佐山ユズ生産組合のせん定講習会が開催されました。講習は参加人数が40名と多かったので2班に分かれて行いました。普及所からはせん定に関する基本的な事項を説明し、せん定の実演を行いました。今年は、果実の結実が少ない裏年に当たるため、その事を見越してのせん定方法を、枝を切りながら指導しました。また、新植したばかりの人もいたので、樹形の整え方を示すために幼木の誘引も実施しました。普及所は今後もユズの栽培技術の向上を目指して指導していきます。

環境制御技術への関心高まる ～ハウスミョウガ現地検討会～



環境制御技術を学び合う生産者

J A高知市大津園芸部ハウスミョウガ部会が、2月15日に現地検討会を開催し、生産者6名が参加しました。

現地では、草勢や灌水等の管理について活発に意見が交わされ、今後の収穫期や高温期に向けての管理について確認しました。

普及所は、炭酸ガスの重要性や管内のミョウガハウス内の炭酸ガス濃度の実態を示しながら、環境制御技術を説明しました。生産者からは、「こら一、炭酸ガスが足りんがや。発生機を入れんといかん」など、前向きな声が聴かれました。

今後普及所では、高知市環境制御技術研究会の活動等を通じて各部会に情報提供や指導を継続し、環境制御技術の普及による増収を進めます。

稲作の基本は育苗から ～稲作部会で研修会を実施



熱心な検討が行われた講習会

2月18日、生産者16名の参加で大津稲作部総会が開催され、そこで普及所から28年度に向けた栽培講習を行いました。今年度のテーマは「育苗中の適切な温度管理で良質苗を」で、この良質苗を適期に植えることで適正な分けつを確保し、多少の気象変動でも、多収・高品質な稲づくりが可能となります。また、水管理を改善するための溝切り機の紹介や最近管内で増えている外来雑草の情報等も提供し、熱心な検討が行われました。

今後普及所では、調査ほ場の設置により、管内の生育状況をモニタリングしながら、多収・高品質な作柄になるよう支援します。

消費者ニーズに対応し、売上を伸ばそう！ ～鏡村直販店組合定期総会～



乾燥野菜の展示・試食中

2月19日、約70名の組合員が出席し、鏡村直販店組合定期総会が開催されました。

総会後の研修会では、地域農業推進課から高知県の直販所の状況について情報提供がありました。また、普及所からは、夏場の小ネギの栽培実証結果や、消費者の要望に応える栽培期間拡大の取組提案、乾燥野菜の試作・評価結果について報告しました。乾燥野菜については、乾燥機や試作品の展示・試食を行い、組合員の皆さんに興味を持っていただけました。

今後も、消費者に喜ばれる直販所となるようチーム会で協議しながら取組を進めていきます。